



第 1375 回例会報告

平成26年8月7日(木)晴れ

会長挨拶

会長 吉澤邦雄

会員増強拡大月間にあたり

先週の例会は“お舟祭り”の宵祭りのため休会でしたが、祭り自体は突如の雷雨のため途中中止となってしまいました。翌日の本祭り(遷座祭)は天気にも恵まれ無事に行われたようですが、気象による中止はこの祭り始まって以来のことのようです。昨年の諏訪湖花火大会の中止も記憶に新しく、このところの異常気象ともいえる極端な天候が少々気がかりです。

さて、今月は会員増強拡大月間であります。タイミング良く、本日は新しい仲間をお迎えすることができました。後ほど入会式を行います。

会員増強については会長指針でも述べさせていただき、また、会員増強特別委員会を設置させていただきました。先日、創立30周年を迎えるに当たり我がクラブの歴代の事業報告書を少しひも解いてみました。皆様既にご存知の通り創立日(記念日)は昭和60年12月12日、チャーターメンバーは30名、その後順調に会員を増やし第9期には65名に達しました。残念ながらその後減少が続き、第20期以降は30人台で現在に至っております。最多だった第9期の平均年齢は55.4才、今

期は62.5才です。これ等からも分かるように大分高齢化が進んでいるのが現状で、このままでは今後のクラブ活動にも少なからず影響が出てくるのではないのでしょうか。クラブの維持はもとより当クラブの活性化・強化のためには継続した会員増強が是が非でも必要です。

会員増強は国際ロータリーにとっても最大のテーマであり各地で種々セミナーが開かれ、2016年には130万人の仲間を作ろうと計画しております。会員増強は「新会員の勧誘」「現会員の退会防止」「新クラブの結成(拡大)」の3つの部分から成り立っていますが、当クラブの実情を考えると「新会員の勧誘」と共に「退会防止(会員維持)」にももっともっと力を入れていかねばならないと思います。それにはクラブでの居場所づくりが大切であり、また、さまざまな会員を受け入れる土壌づくりも必要になってくるでしょう。

ロータリーの本質は個人による奉仕の理想の実践にあります。奉仕する仲間を増やすことは大きな社会貢献につながる訳であり、この素晴らしいクラブを維持、発展させるためにも皆様には是非30周年の記念事業を通じて会員増強にも努めていただきたいと思います。

本日は第29期の決算総会です。慎重なご審議をよろしく願います。

■出席報告

会員数	38名
出席対象	38名
出席者数	32名
出席率	84.2%
前回修正	91.7%

■ニコニコBOX

3名	5,000円
累計	85,000円
目標額	60万円
達成率	14.1%

■今週のことば

無事年を取りました(誕生月を迎えて)

萩田 均



◇幹事報告◇

第29期決算書

自 平成29年7月1日
至 平成29年6月30日

【報告事項】

長崎会員より多額の遺志金をいただきました。

【受領文書】

- 1) 諏訪湖町まちじゅう芸術祭のパンフレットが届いています
- 2) ボーイスカウト日本連盟より第23回世界スカウトジャンボリーの開催案内が届いています。
- 3) 岡谷 RC よりクラブ計画書及び報告書
- 4) 諏訪 RC よりウィークリー

本会計収入の部				本会計支出の部			
科目	予算額	決算額	摘要	科目	予算額	決算額	摘要
会費	6,930,000	7,665,000	会員数×210,000円	1分団金	1,343,290	1,385,593	
入会金	20,000	40,000	4人×10,000円	R1分団金	262,550	273,233	
ビジター会費	20,000	44,000		個人頒分推命	175,030	178,063	会員数×858×100円
雑収入	2,000	89,980		ロータリー財団寄付	84,150	91,800	会員数×225×100円
ニコニコBOXより繰入	1,300,000	1,006,098		規定審議委員負担金	3,370	3,370	会員数×11×100円
前期繰越金	1,175,094	1,175,094		全国関係	231,240	248,610	
合計	9,447,094	10,020,172		ガバナー会費準備金	6,600	6,600	会員数×200円
				ロータリー文庫基金	9,900	9,900	会員数×300円
				米山奨学寄付金	99,000	108,000	会員数×3,000円
				ロータリーの友雑誌料	105,840	114,210	45部×2,520円
				世界平和フォーラム員会	9,900	9,900	会員数×300円
				地区関係	816,500	830,750	
				地区資金	676,500	690,750	会員数×20,900円
				ガバナー月信	140,000	140,000	38部×4,000円
				グループ関係	33,000	33,000	
				ガバナー補佐負担金	33,000	33,000	会員数×1,000円
				2 事業費	2,620,000	2,191,959	
				クラブ奉仕委員会	1,020,000	836,654	
				出席ニコニコボックス出席	100,000	82,039	
				親睦活動関係	660,000	668,515	
				3クラブ合同例会	120,000	76,100	
				天津中央RC交流会	100,000		
				プログラム関係	40,000	10,000	
				職業奉仕委員会	130,000	46,205	
				職業奉仕関係	110,000	46,205	
				ロータリー情報関係	20,000		
				会員奨励贈答分類関係			
				社会奉仕委員会	350,000	283,704	
				社会奉仕関係	150,000	140,704	
				諏訪湖浄化関係	200,000	143,000	
				国際奉仕	480,000	458,211	
				国際奉仕関係	480,000	458,211	
				新世代活動委員会	310,000	299,800	
				インターアクトクラブ外	100,000	96,000	
				ガールスカウト助成金	100,000	100,000	
				青年士の交際・修練料・謝礼	110,000	103,800	
				SA A	10,000		
				クラブ情報・雑費関係	320,000	267,385	
				3 運営費	4,920,000	4,480,838	
				事務局費	500,000	145,364	
				総務費	1,300,000	1,216,147	
				交際費	50,000		
				旅費交通費	50,000		
				事務消耗品費	20,000	200	
				備品費	30,000		
				雑費	30,000	28,422	
				登録料	600,000	492,000	
				謝礼金	2,340,000	2,598,405	前年度額×割合×1.20円
				4 繰越金	263,804	1,961,782	
				5 基金積立	300,000		
				合計	9,447,094	10,020,172	

特別会計決算

諏訪湖ロータリークラブ基金			
収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	3,228,682		
本会計繰入			
ニコニコ繰入	300,000		
期中利息	499	次期繰越金	3,529,181
合計	3,529,181	合計	3,529,181

諏訪湖浄化基金			
収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	8,750,160		
今期繰上げ			
期中利息	98	次期繰越金	8,750,160
合計	8,750,160	合計	8,750,160

ニコニコボックス			
収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	0	本会計繰入	1,006,098
今期繰上げ	1,306,000	基金繰り入れ	300,000
期中利息	98		
合計	1,306,098	合計	1,306,098

新会員入会式

8月1日から新しい会員が入会しました。丸山美樹彦さんです。



うれしい限りです。所属委員会は推薦者の高山会員と小笠原会員のクラブ会報雑誌広報委員会です

丸山新会員は、勤務先:(有)彦コーポレーション(彦はげんと読みます)代表取締役



所在地: 諏訪市湖岸通り5-14-12
1956年生まれの57歳です。

丸山さんよろしくお願ひいたします。

会員バッチ授与と挨拶をいただきました



決算報告をする小松会計と監査報告をする蒲地監事

第1375回例会


総会・第29期決算報告

担当 幹事・会長

本日、第29期の決算総会が開催されました。成立宣言に続き、平山第29期会長から挨拶、小松孝弘会計より第29期の決算報告が詳細に報告され、蒲地監事の監査報告の後、会員からの質問を受け、前回一致で会計報告は承認されました。



今月の誕生日 萩田会員と望月会員

Happy birthday 
LUB

総会終了後、御子柴30周年実行委員長から卓話をお聞きしました。

30周年実行委員長を努める所感

御子柴文夫

大勢の話し合いの中で想いを話すとき「何を伝えるか、何を伝えたいか、何を伝えるべきか、伝えるべき内容の優先順位は」と内容を考察し美辞麗句を外していくと話はずかしくなります。しかし、短く話したことで誤解も生じます。話を話し手が創るのではなく聞き手が話を都合に合わせて創れるからです。話し手と聞き手の交流関係も係わりますし聞き手の想いも係わります。

「当クラブは某クラブのように周年事業の計画が進んでいない。」と述べたとき、「当クラブは某クラブと同様に周年事業の計画



が進んでいない。」「当クラブは某クラブに比べて周年事業の計画が進んでいない。」と反する受け取り方が可能です。どのように捉えるかは聞き手の判断に委ねられます。

誤解の生じないような言葉使いを選ぶように努めても言葉の難しさのため誤解は生じます。日本語には文化として内包されているようです。

誤解を埋めるのはお互いの信頼です。会員を信じて30周年事業を進めていく所存です。

25周年実行委員長は、0-5期「模索期」6-10期「研鑽期」11-15期「元服期」16-20期「激動期」21-25期「満開期」と述べられました。創立期からの会員諸兄に同感できる出来事があった様子です。

そして26-30期の命名を求められました。(くれぐれも倦怠期とは名付け無いようお願いします。)

26-30期の皆様の活動により「満開の桜が散ったあと若葉が芽生え新たな成長」が始まっております。模索の輪廻の始まりです。将来を展望でき夢のある名称を皆様に名付けて頂きたい。ご助言をお願いします。

会員数は最盛期に比べれば減少しておりますが例会に30余名が集まるのは参加する価値があるからです。価値は会員により異なっても苦痛だったら参加しません。30年間存続した当クラブです。

和気藹々と30周年事業を実施し、今後も会員がつながる思い出を創る所存です。

- 10月4日～5日「東日本大震災復興支援旅行」
- 10月下旬「地元の社会支援事業」
- 11月9日「セブ島における鍵盤ハーモニカ演奏会」
- 11月29日「ホテル山王閣における記念式典・記念誌発行」
- 来年「セブ島の先生招聘」等事業も固まりつつあります。

会員諸兄の甚大なご協力をお願い申し上げます。

「東日本大震災復興支援旅行」の概要

10月4日 福島県いわき市 ララ・ミュー(海辺です。) 被災展示見学・被災講演・地場産物の市場お買物

母畑温泉に宿泊

10月5日 群馬県富岡市「世界遺産:富岡製糸場」見学

「30周年記念夜間家族懇親例会」

8月28日午後6時30分上諏訪ミラノ・サローネにて「30周年記念夜間家族懇親例会」を催します。家族を含めた相互の交流を楽しみながら市川嬢演奏の「アルパの調べ」をお楽しみ下さい。